



3855 SW 153rd Drive
Beaverton, OR 97006

admin@ocpip.org

電話 : +1-503-619-0560

ファクス : +1-503-644-6708

www.ocpip.org

2010年8月23日 リリース

OCPIP、進化したOCPIP SystemC TLM モデル作成キットを 使用した仮想プラットフォームを提供

オレゴン州、ビーバトン— 2010年8月23日 — プラグ&プレイSOC設計向けの知的財産コア・インターフェースの標準規格を策定する団体であるOpen Core Protocol International Partnership (OCPIP) は、SystemC ベースのSOCモデリングと組み込みソフトウェア開発のエキスパートであるCircuitSutra社、そしてソフトウェア仮想プラットフォームの将来に向けたインフラを提供し、次世代の組み込みソフトウェア開発を可能にするImperas社と共に、本日、OCPIP の進化したモデル作成キットを使用して製作されたVirtual Platform Demo の公開を発表しました。この見本プラットフォームは、OCPIP の会員がOCPIP TLM モデル作成キット (OSCI のTLM 2.0.1との完全な互換性あり) を使用してESL環境の立ち上げの迅速化に役立ちます。モデル作成キットと仮想プラットフォームの見本はどちらも、会員・非会員に関らず無償で利用が可能です。

Virtual Platform Demo は、[Open Virtual Platforms \(OVP\)](#) 技術を使用しています。OVP は、仮想プラットフォームのアクセス性を高め、組み込みソフトウェア開発で容易に使えることを目的に、[Imperas](#)社により開発されました。OVP には、OVPSim シミュレーター、モデルライブラリ (ほぼ50の異なるプロセッ

サ・コア・モデルを含む)、ユーザが自身のプロセッサや周辺装置、プラットフォームモデルを簡単に製作できるようにするモデリングAPIが含まれます。すべてのOVPプロセッサモデルにはSystemC/TLM-2.0インターフェースが含まれており、仮想プラットフォーム環境で簡単に統合を行うことができます。OVPsimは、Virtual Platform Demoをご使用のOCP-IP会員を含め、評価および非商業利用に関しては無料です。

キットを使用し、CircuitSutra社は、Linuxオペレーティングシステムに組み込まれたbusyboxを約10秒で立ち上げ、組み込みソフトウェア開発で利用できる、包括的な仮想プラットフォームを構築しました。このプラットフォームには、OCPモデル作成キットで提供されたランタイムのバインド能力、メモリ管理などの機能が搭載されています。周辺モデルは、TL4およびTL3抽象レベルをサポートしており、これらのモデルは、タイミング情報配信、非デフォルトのタイミング、OCP特有のペイロード拡張とフェーズなど、OCP-IP TLMキットの他の強力な機能によりサポートされた、より低い抽象レベル(TL2、TL1)用にさらに洗練化することができます。

見本プラットフォームは、[Greensocs, Ltd](#)社と共同作業を行うOCP-IPメンバー企業が開発した、OCP-IPモデル作成キットのヘビーユーズをもたらします。これはGreenSocsのGreenSocketなどの他のTLMユーティリティとスムーズに相互作用します。その手法は他のバスやプラットフォームに対しても適用可能であり、TLM-2.0ベースのアプローチの共通性が提供そして証明されています。

「OCPモデル作成キットは、現在最も進んだTLM-2.0ベースの業界対応キットであり、この仮想プラットフォームにより、会員はキットを使用してESL操作をジャンプスタートすることが可能になります」と、OCP-IP会長兼社長であるイアン・マッキントッシュ (Ian Mackintosh) は語りました。「このVirtual Platform Demoにより、OCP-IPが会員の皆様にご提供する高レベルのサポート

とツールがさらに広く展開され、当社が企業間および業界組織間で日頃から実施している生産協力を際立たせます。」

OCP-IP の会員の方は、OCP モデル作成キットとVirtual Platform Demo 双方に www.ocpip.org からアクセスすることができます。非会員の方も同じアドレスから、OCPモデル作成キット（モニターなし）の無料版にアクセスすることができます。

OCP-IP のモデル作成キットの詳細情報については、
http://www.ocpip.org/uploads/documents/OCP_TLM_Datasheet.new.pdf をご覧ください。

OCP-IPの最新情報については、当社のニュースレターをご覧ください。
<http://www.ocpip.org/newsletters.php>

CircuitSutra 社について

CircuitSutra 社は インドを拠点とする新興企業で、半導体業界に対するソフトウェアサービスにおいて世界的リーダーとなることを目指しています。2005年11月に設立されたCircuitSutra社は、**SystemC** ベースの**SoC** モデリングにおける卓越した研究拠点としての立場を確立しています。CircuitSutra社は、モデリング領域（OSCI TLM2.0、OCP-IP TLM Kit、STARC TL Guidelines、GreenSocs）における多様な基準についての詳しい知識を有しており、仮想プラットフォームを使用した組み込みソフトウェアサービスも提供しています。同社は、インドの企業としては初めて、JSSATE、Science & Technology Entrepreneurs Park（STEP）からシードファンディングを受けており、2008年度にはISBA Entrepreneurship Awardを受賞しました。詳細情報については、
www.circuitsutra.com をご覧ください。

Imperas 社について

Imperas 社は、組み込みシステムのソフトウェア機能およびソフトウェアパフォーマンスの効率的かつ効果的な検証を可能にする方法論、テクノロジー、製品を提供しています。同社の製品は、ソフトウェアの機能検証、パフォーマンス・プロファイリング、マルチコア SoC とマルチプロセッサシステム上で機能する組み込みソフトウェアの分析とデバッグを可能にしています。Imperas 社の仮想プラットフォームシミュレーターでは、ソフトウェア開発者が組み込みシステムのシミュレーションに必要とする速度が実現され、毎秒数百万もの命令を出しながらマルチコアプラットフォームを含むプラットフォームが実行されています。詳細情報については、www.imperas.comをご覧ください。

OCP-IPについて

2001年に設立されたOCP-IP は非営利団体であり、オープン・ライセンスに限ったコアセントリック・プロトコルを推進、サポート、および提供することにより、異種間 マルチコアシステムの統合要件を包括的に満たしています。オープン・コア・プロトコル (OCP) は、包括的なサポート・インフラを提供することにより、IP コアの再利用を促進し、すべてのSoCと電子設計の設計にかかる期間、リスク、および製造コストを削減します。団体の沿革とメンバーシップに関する追加情報については、www.OCP-IP.orgをご覧ください。

詳細情報については、以下にお問い合わせください。

イアン・マッキントッシュ (Ian Mackintosh) 、 OCP-IP

+1-408-761-5980

ian@ocpip.org

ジョー・バスケス (Joe Basques) 、 OCP-IP

+1-512-551-3377

joe@ocpip.org

注記：すべての商標およびサービスマークは、各所有者に帰属します。

###